

手さげバッグ



でき上がり寸法 / 42×27×6cm

★材料

A布 (表布) 45×65cm

B布 (裏布・底布) 90×65cm

接着芯 45×65cm

アクリルテープ (2.5cm 幅) . . . 64cm

ワッペン (お好みで) アイロン接着タイプ

レース (お好みで) 88cm

★裁断図

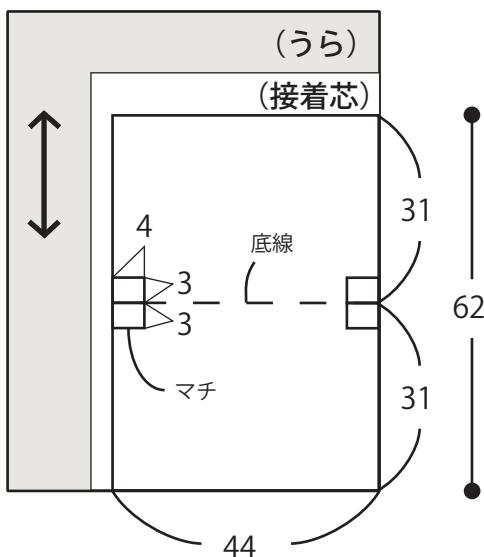


* 単位は全て cm です。

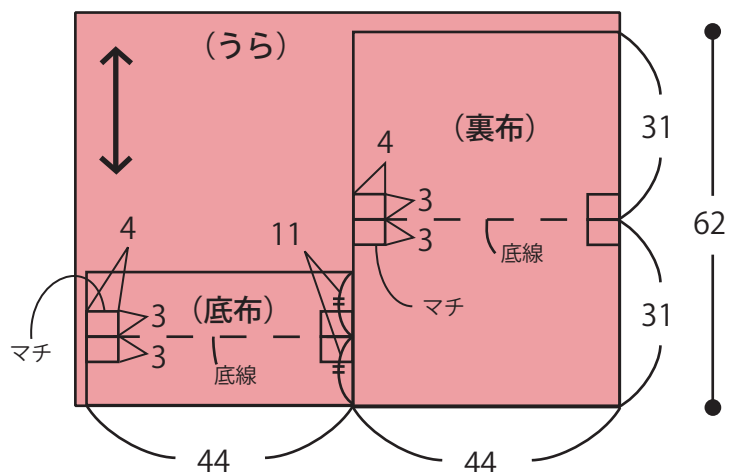
* 数字は全て縫い代1cmを含んでいます。

* ←→ は布目の“たて方向”を表しています。

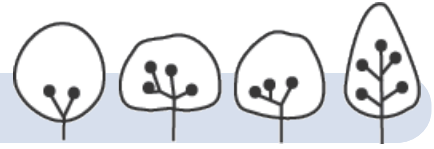
A布



B布



★作り方

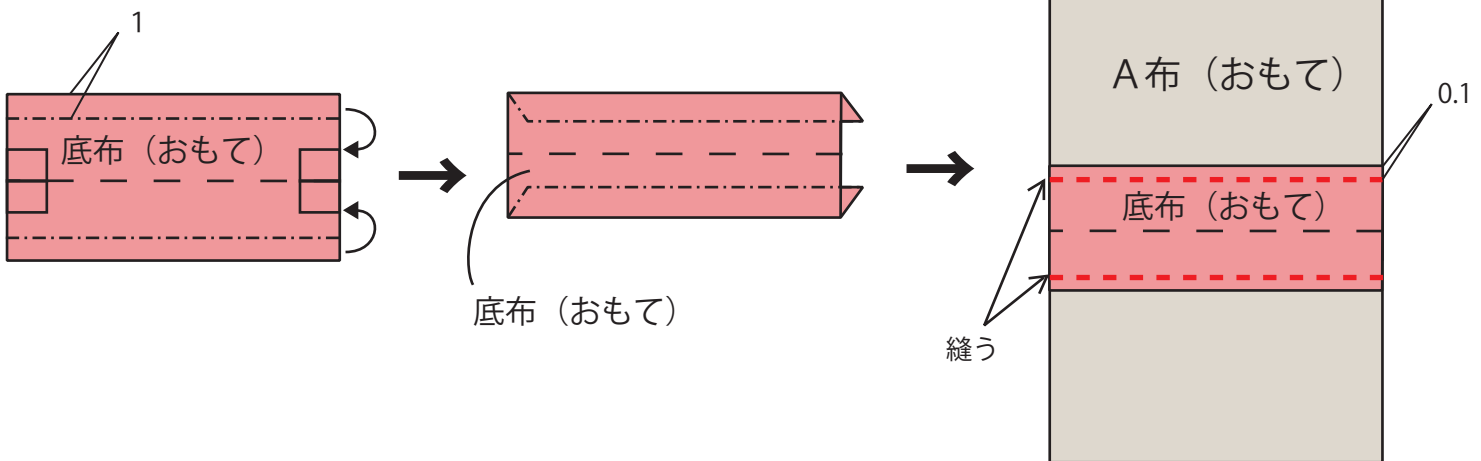


1.A布に接着芯を貼る。

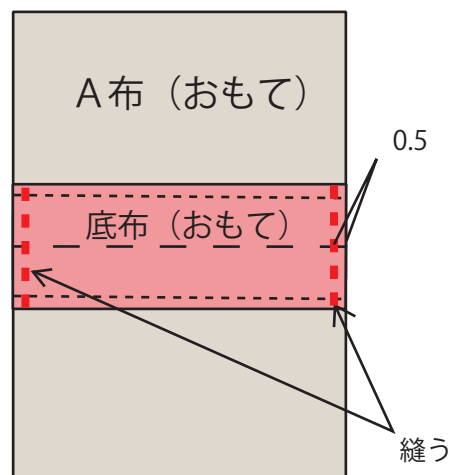
2.A布とB布を裁断図のように裁断する。

3.底布を縫いつける。

- ①底布の上下の縫い代をアイロンで折り、底線を合わせるようにA布の上に重ね、布端から0.1cmのところを縫う。

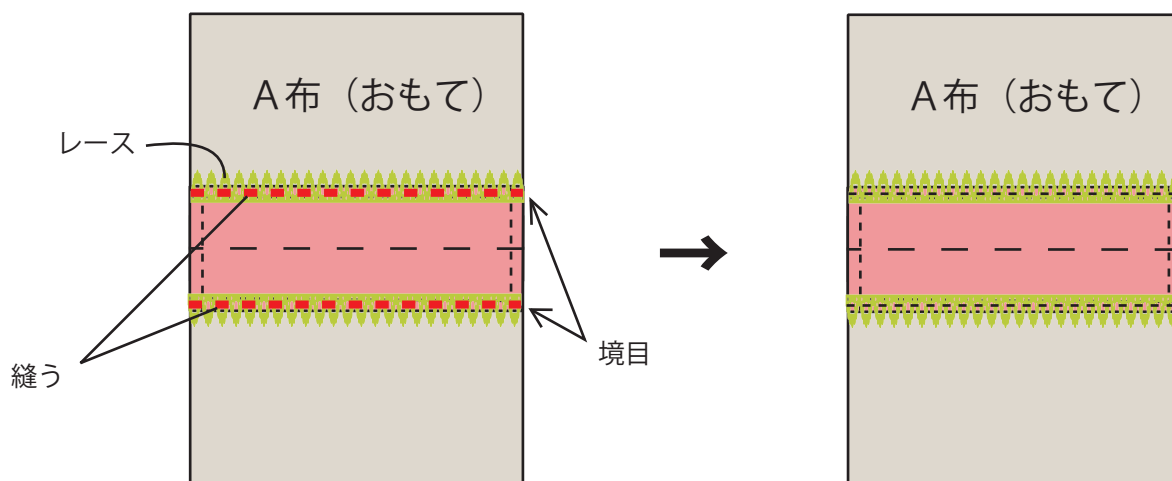


- ②脇の縫い代の端から0.5cm内側を縫う。

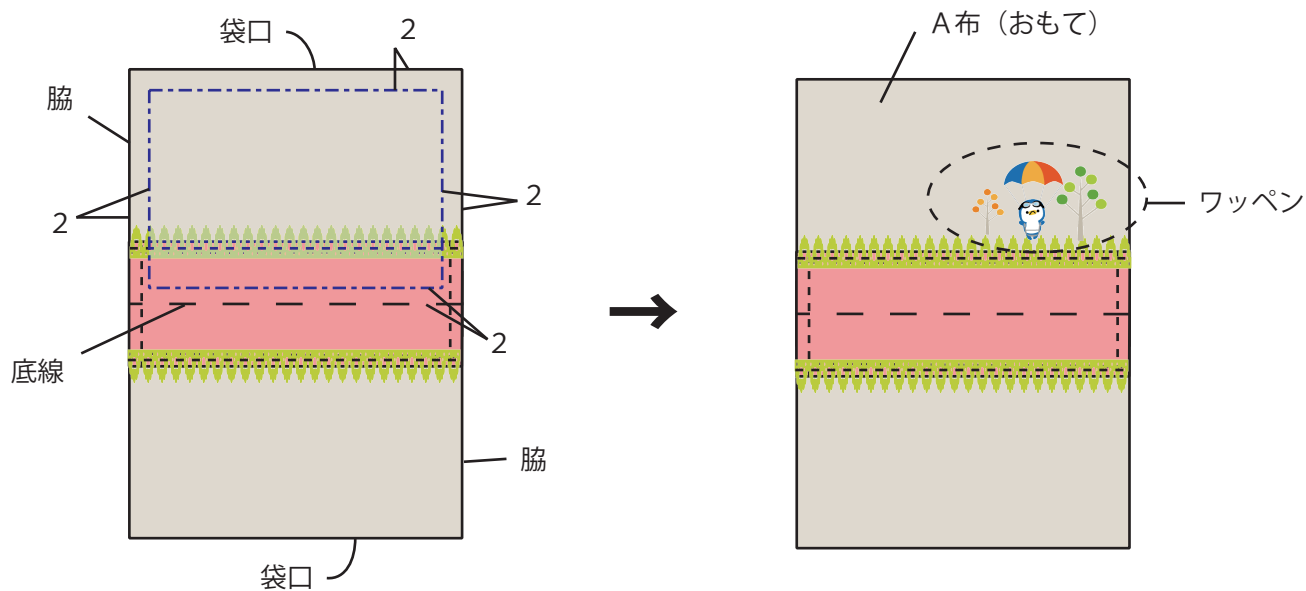



4. レースやワッペンを付ける。(装飾をしない場合、5.へ進む。)

①レースを44cmに2本切り、A布と底布の境目に重ねて縫う。



②ワッペンを貼りたい場所に置き、一度まち針で留めてからしつけ糸で仮止めし、まち針を外す。
ワッペンの上にあて布を置き、アイロンをあて押しつける。

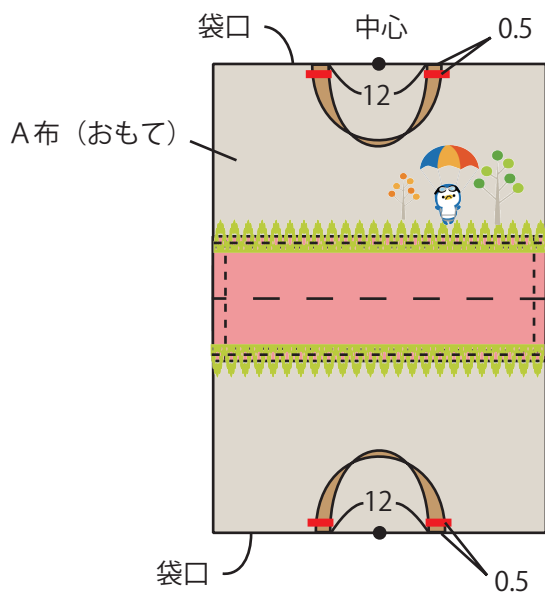


※  はワッペンの貼れる範囲
ワッペンは底線、脇、袋口から2cm以上
内側に貼ろう！



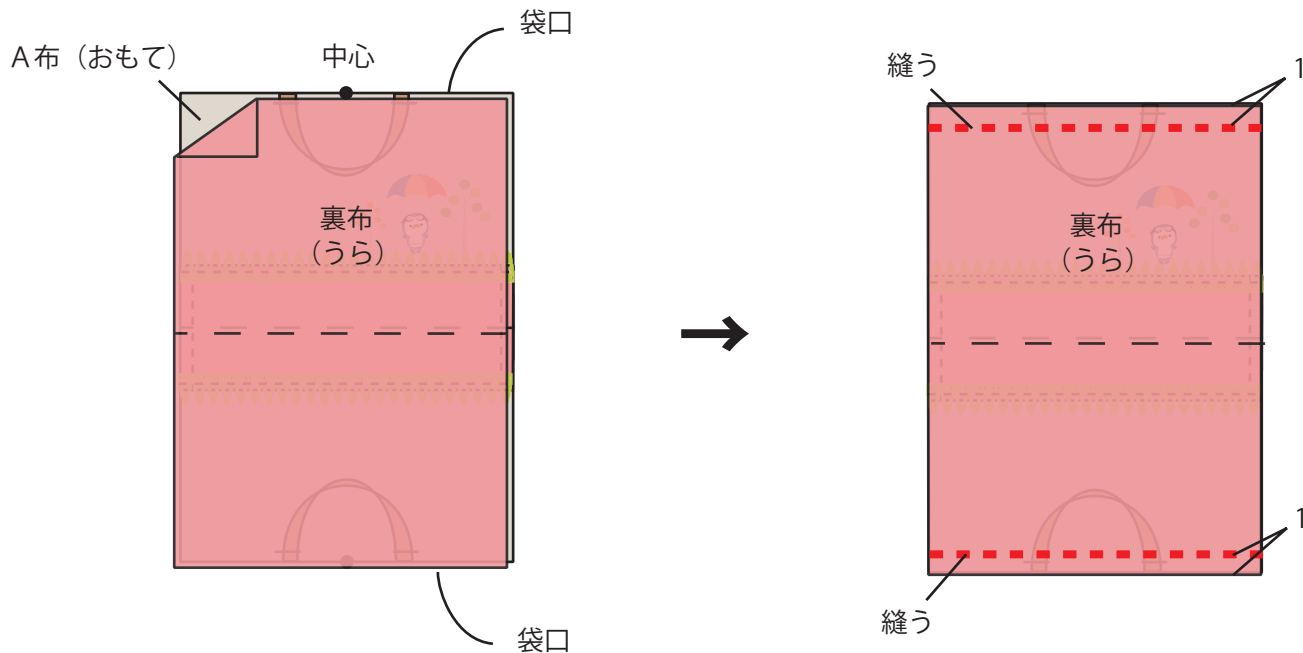
5. 持ち手を付ける。

アクリルテープを 32cm に2本切り、A布の袋口の縫い代端に持ち手の端を合わせ、端から 0.5cm 内側を縫う。



6. 裏布を付ける。

A布と裏布を中表に重ね袋口から1cm 内側を縫う。



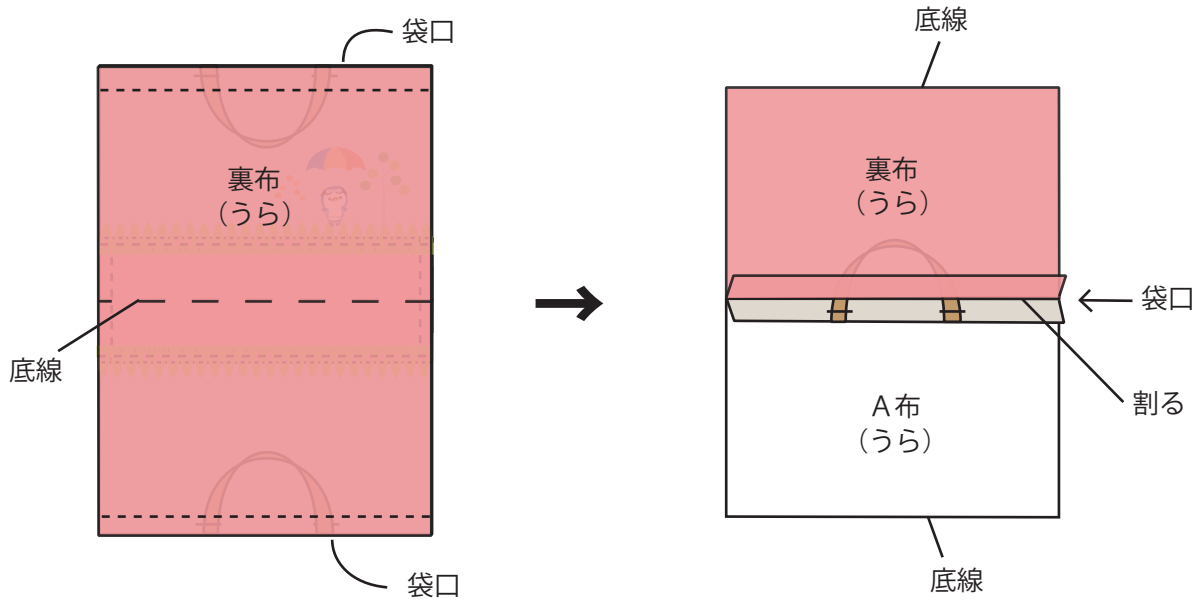
※中表

2枚の布の両方の表面が内側になるように合わせる。



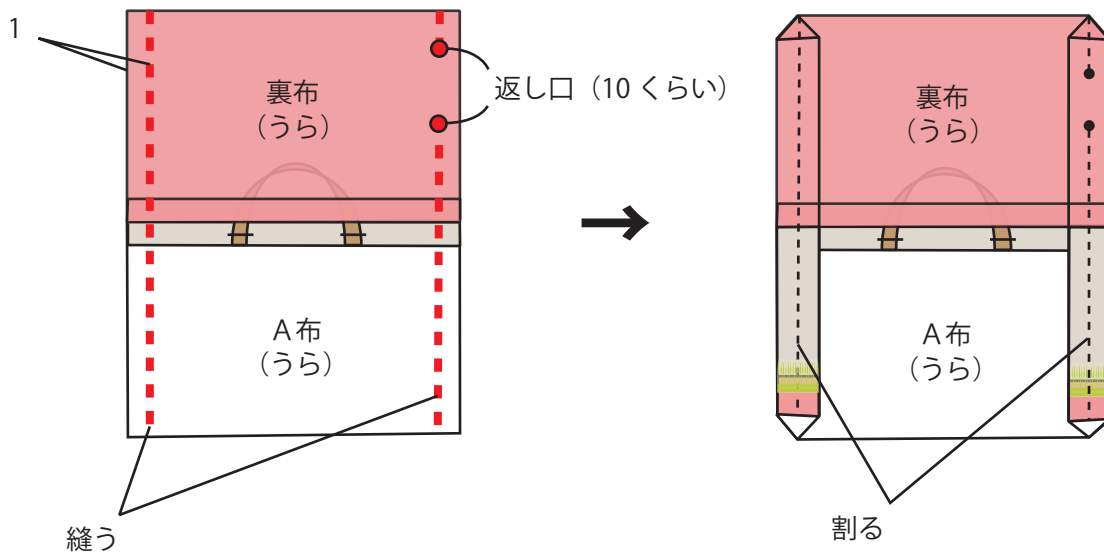
7. 脇線を縫う。

① A布と裏布をそれぞれ、底線で二つ折りにし、袋口の縫い代を割る。



② A布と裏布の脇線を続けて縫い、縫い代を割る。

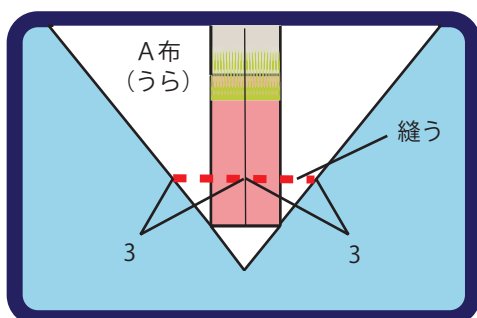
この時、裏布側の片側の脇線に返し口を10cmほど残す。



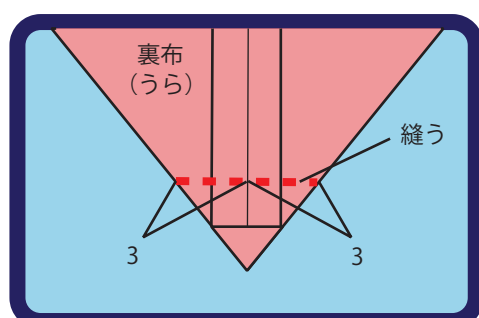
8. マチを縫う。

脇線と底線を合わせて袋の角を三角に折り、マチの線を合わせて縫う。(裏布も同様に)

A布のマチ

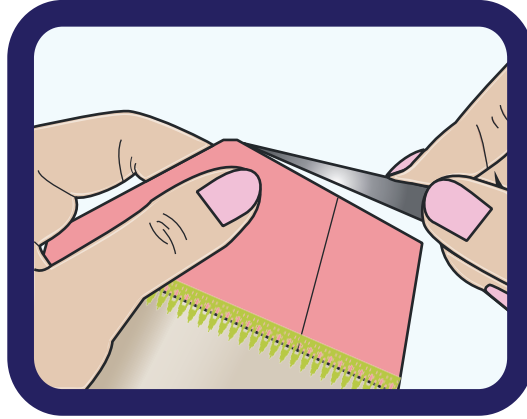


裏布のマチ

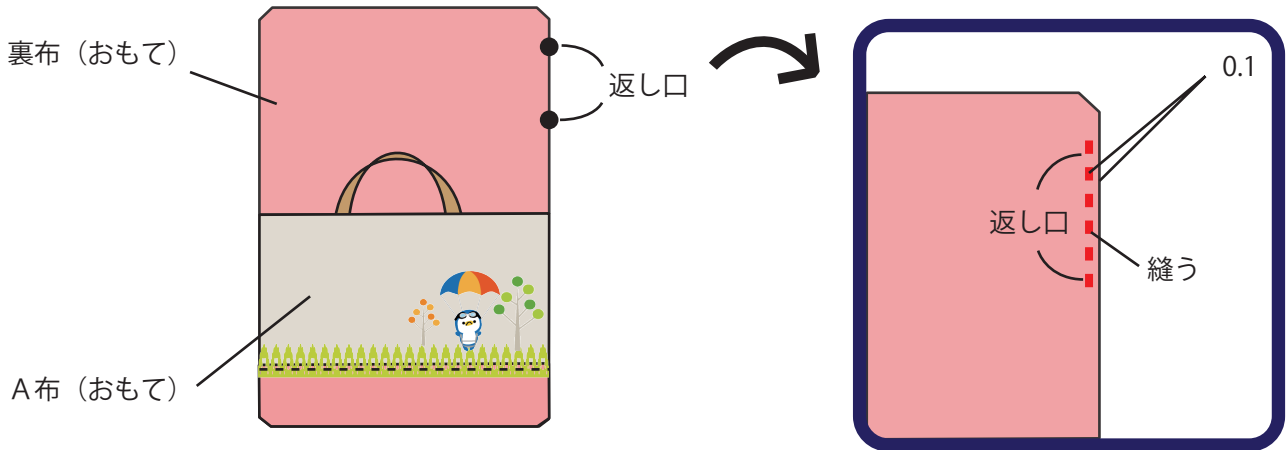


9. おもてに返す。

- ①返し口に手を入れて、袋を表側にひっくり返す。
- ②目打ちなどの先のとがったものでマチの角を整える。(裏布も同様に)

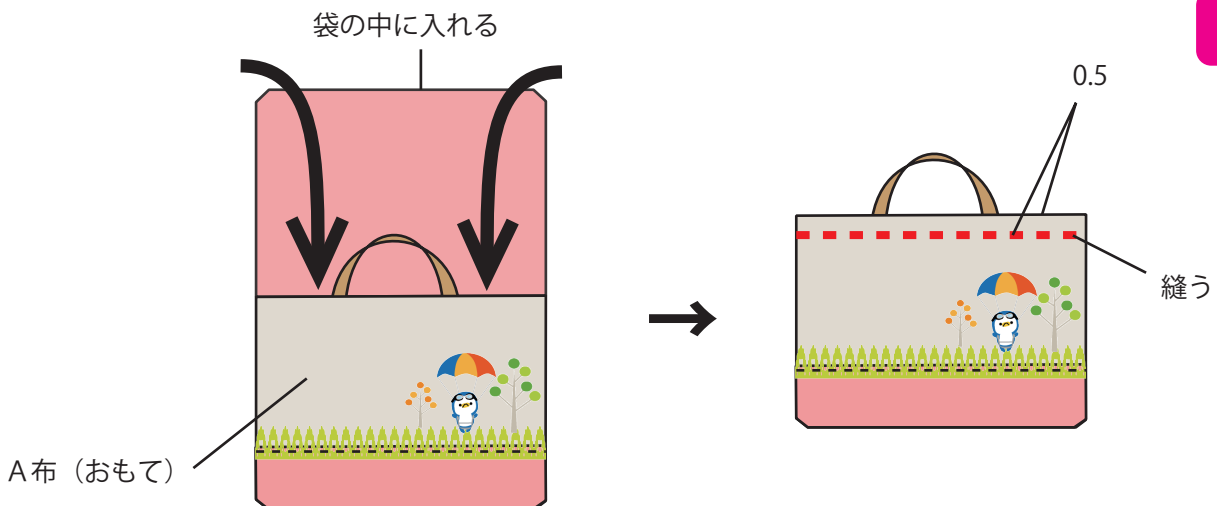


- ③裏布の返し口を重ねて、端から0.1cm縫う。



10. 入れ口を縫う。

A布の内側に裏布を入れ、袋口をアイロンで整えて布端から0.5cm内側を縫う。



完成!